

1	議席番号 1 番	山口 一博 議員	開始予定時刻 9月13日 午前9時
<p>【中学校部活動と教育ICT化について】</p> <p>教員の多忙化解消問題が社会的に言われて久しいが、OECD 経済協力開発機構国際教員指導環境調査2013によると、日本の中学校教員の週間労働時間は、参加34カ国平均より15.6時間多い53.9時間に達しています。</p> <p>また、小学校教員においても多忙化は同様と思われます。</p> <p>多忙化解消が改善方向に向かえば、教員が生徒と向き合う本来の時間や授業の準備や専門性が、今以上に確保できます。</p> <p>小・中学校の生徒たちがより良い学校生活をおくるため、また教員の多忙化解消として中学部活動と教育ICT化は、学校側は勿論行政、教育委員会として早期の有効な取り組みや対策が必要と考えますので、以下2点について質問します。</p> <p>1 吉田中学校の部活動について</p> <p>(1) 月間または一週間の管理職を除いた教員の時間外労働時間は。</p> <p>(2) 土日等の学校休日での部活動の実態は。</p> <p>(3) 非認知能力の養成とプログラムは。</p> <p>2 学校現場でのICT化（情報通信技術）の有効な利活用について</p> <p>(1) 生徒、保護者、学校側それぞれの立場での進捗度と今後は。</p> <p>(2) 住吉小学校が今年度から「未来の学校」として県から指定されているが、ICT化や多忙化解消等を含めて検討するのか。</p>			

2	議席番号 3 番	大石 巖 議員	開始予定時刻 9月13日 午前10時
<p>【子どもたちが安心して遊べる児童遊園地の整備と能満寺山公園の整備計画について】</p> <p>小さな子どもさんをお持ちの方々から、「近くに安心して遊ばせる児童遊園地があったら」という声を聞きます。</p> <p>吉田町に住み、安心して子育てできる環境の整備が必要と考えます。</p> <p>また、吉田町の中心に位置し、「観光の玄関口」としても重要な能満寺山公園も、町民が気軽に訪れ歴史や自然に触れる機会として大事な公園と考えます。</p> <p>そこで、以下の点について質問します。</p>			

- 1 第5次吉田町総合計画での児童遊園地の位置付けはどうか。
- 2 新たな住宅や幹線道路などの整備で、子どもたちの遊ぶ場が限定されています。
町内会単位での児童遊園地の整備が必要と考えるがどうか。
- 3 津波避難タワー建設で遊べなくなった児童遊園地の新たな設置を考えているか。
- 4 能満寺山公園の整備が進んでいない理由は何か。
- 5 能満寺山公園の第5次総合計画での整備計画はどうなっているのか。

3	議席番号 4 番	遠藤 孝子 議員	開始予定時刻 9月13日 午前11時
<p>【吉田町の次代を担う心豊かな人を育む教育について】</p> <p>わが町では、次代を担う心豊かな人を育むまちづくりを推進することを「第5次吉田町総合計画基本構想」に掲げ、切れ目のない効果的な「つながりのある教育」を重点施策としています。</p> <p>また「吉田町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の重要業績評価指標の目標値も定めています。</p> <p>私は「つながりのある教育」つまり幼児期から15歳までの「切れ目のない教育」は吉田町の良き人づくり、ひいてはまちづくりに直結する非常に大事なことであり、保護者及び地域住民の理解と協力の上で進めていくべきと考えます。</p> <p>そこで次のことについてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「幼児教育カリキュラム」作成の進捗状況について 5月の行政報告会において「吉田町幼児教育カリキュラム委員会」を立ち上げる報告がありました。 その作成、検討状況を含む進捗状況についてお聞きします。 2 つながりのある教育について 義務教育の出口である15歳の自立を見据え、乳幼児期、義務教育期の学びをつなぎ、連携を図る中で小中一貫した教育を推進するための「教育カリキュラム」作成の要点及び配慮点についてお聞きします。 3 吉田町ラーニングプランの推進について 学校における授業改善や公設学習塾の実施現状と課題についてお聞きします。 4 吉田町の子ども達を健やかに育むため、これらの事業の継続性についてどのようにお考えですか。 			

4	議席番号 10 番 藤田 和寿 議員	開始予定時刻 9月13日 午後1時
<p>【わが町の財務分析と財政計画について】</p> <p>平成28年度から平成35年度までのまちづくりの指針を定めた第5次吉田町総合計画が策定され、基本構想に掲げた将来都市像、『人が集い未来へはばたく魅力あふれるまち吉田町』の実現を目指し、実施計画期間内の総事業費約504億円の計画を基に本年度から諸施策を具体化し推進しています。</p> <p>総合計画では、将来フレームとして、人口は29,100人、世帯数は11,200世帯、就業人口は、15,120人とそれぞれ想定し、将来都市像と3つの基本理念を掲げて、施策の大綱を示しています。</p> <p>第5次総合計画の実施のためには、単年度の財務の健全性を維持し、中長期的にも安定した財政運営を続けていくことが求められます。</p> <p>そこで、わが町の財務分析と財政計画について、以下町の考えを伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 財政規律の堅持について、収支の健全性と起債余力は。 2 高品質な財政運営について、弾力性と効率性は。 3 自律的な財政運営について、自律性と余裕度は。 4 公平な受益と負担について、受益者負担と世代間の負担の公平性は。 5 第5次総合計画実施に向けた財政シミュレーションは。 6 財政シミュレーションに基づく財政計画は。 		

5	議席番号 6 番 山内 均 議員	開始予定時刻 9月13日 午後2時
<p>【大地震等の大災害に対する施策と対応について】</p> <p>阪神淡路大地震は、建物の倒壊と火災によって人的被害が発生し、東日本大地震では福島第一原発の事故と津波による被害が発生した。</p> <p>今年の熊本地震では同じ地域で2度の震度7を記録するなど、それぞれが特異な状況を表した。</p> <p>現在国は、東海地震、東南海地震、南海地震が連動して起きる可能性を想定している。</p> <p>3連動地震の発生は、一枚のプレート内で非常に大きなストレスが解消されたとき、隣接したもう一つの大きなストレスを抱えたプレートが影響を受けストレス解消を起こす、次々に連動してストレス解消を起こす。</p> <p>それが東海、東南海、南海の巨大な地震であり、津波を発生させる。</p>		

そして、それぞれが重なりあって巨大なエネルギーの増幅作用が起き巨大な津波を発生するのではないかと思う。

そこで質問します。

1 吉田町は「レベル2」での津波高9.0mに対処すべく、防潮堤の工事が始まった。

(1) 防潮堤の概要をお聞きします。

ア 完成後の構想図はどのようなものなのですか。

イ 吉田町をカバーする全体計画はシミュレーションしていますか。

(2) コストはどのくらいと予測されていますか。

(3) 計画地で生活をしている人たちへの影響は考えていますか。

(4) 防潮堤が完成した後の、大井川を遡上する津波はどのあたりまでであると計算していますか。堤防強化の必要性をお聞きします。

2 熊本地震では、2度目の震度7の地震によって起きた建物倒壊により被害が拡大した。

それにより家での待避ができなくなり、車の中や屋外の狭い空間で避難生活をする人が多く発生した。

車中で避難した人は、パチンコ店等の駐車場に多く集まったという情報があった。

この狭い空間で手足を動かすことが少なくなり、そこで発生したのが「エコノミークラス症候群」であり、熊本地震では50人がこの病気を発症したということであった。

この、車中での避難等や「エコノミークラス症候群」に対する対応は、以後より多くの対応が必要になると思う。

そこで質問をします。

(1) 車中での避難等が増加すると思いますが、一時的にせよ、駐車場確保の計画が必要となると思います、いかに考えますか。

(2) 「エコノミークラス症候群」に対応する準備をしなければならないと思います、計画はしていますか。

6

議席番号 5 番

蒔田 昌代 議員

開始予定時刻

9月13日 午後3時

【浄化槽の点検と清掃について】

わが町では、長年、浄化槽の清掃は町が許可した2業者により行われている。

旧県道島田吉田線を境に東西で業者が決められ、町民は業者を選べない状態にあった。

そのため、町民から町へ1社に対する苦情が多く寄せられ、行政指導により、清掃業者を自由に選択できるようになった。

しかし、そのことを知らない町民はまだ多くいる。

なぜこのようなことが放置されているのか疑問である。

2社では競争原理が働き難いため、近隣市と比較しても清掃料金が高く、顧客サービスの点においても劣っているのが実状と認識している。

公の施設においても、これまで一括発注だった浄化槽の点検と清掃業務を分離発注し、浄化槽の点検業務の業者が1社参入したことで、その結果、点検業務においては競争原理が働き、相当のコスト削減が図られている。

私は、特に子育て世代にわが町への定住を促進するためにも安心して浄化槽の点検と清掃を依頼できるよう競争原理が働く、浄化槽し尿処理収集運搬許可業者を3社以上にすべきと考える。

そこで、以下について質問する。

- 1 町民からの苦情(価格面・技術面・サービス面)を受けてどのような対応を図っているか。
- 2 公の施設における分離発注の効果をどう評価しているか。
- 3 町が許可して、浄化槽し尿処理を行う指定業者を3社以上にする考えはあるか。